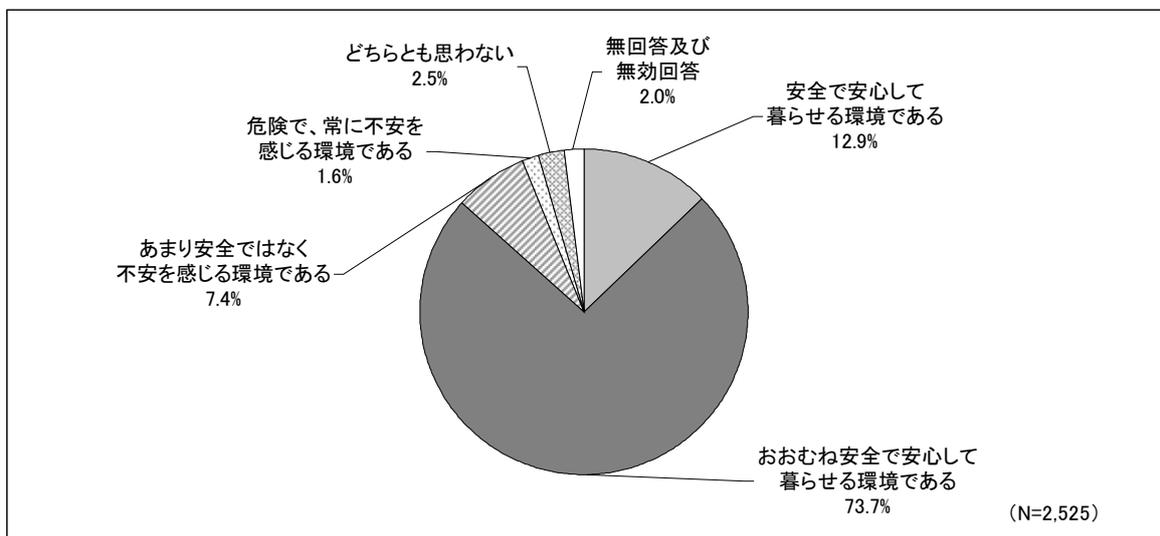


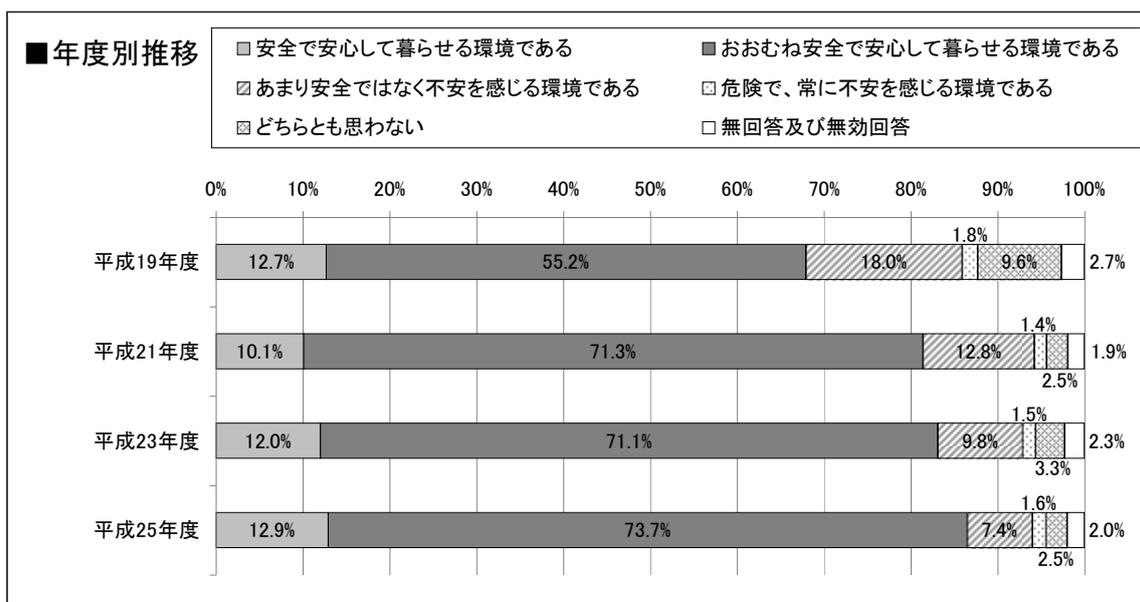
第9章 安全・安心な地域づくりについて

安全で安心して住み続けられる地域社会を実現するためには、住民が住んでいる地域に誇りと愛着を持ち、主体的にまちづくりに参加し、地域力を高めることが必要であると考えています。

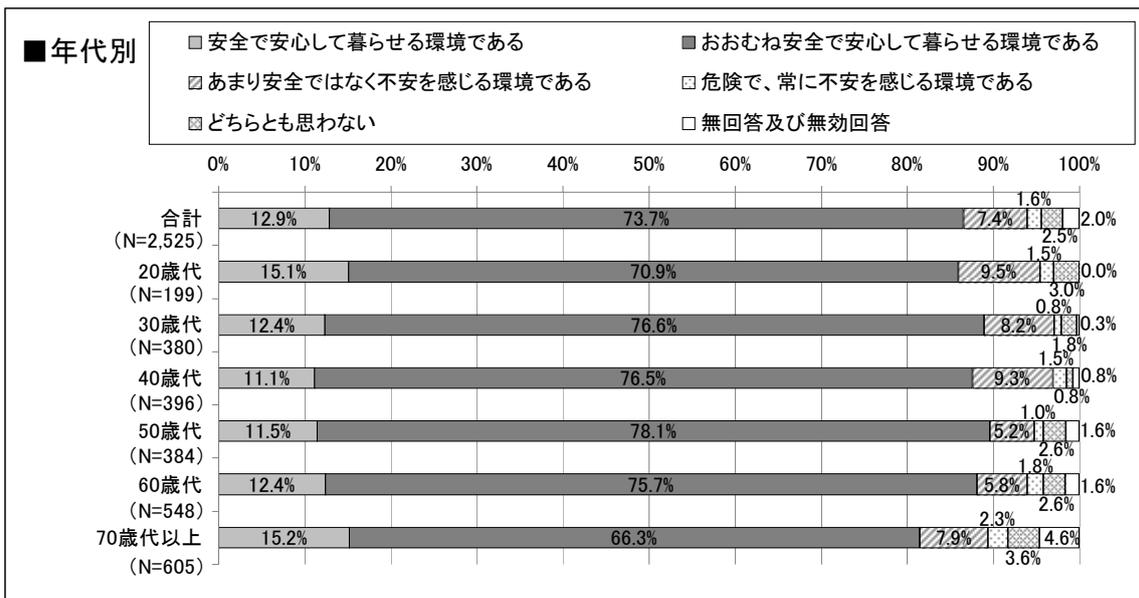
【問17】あなたの住んでいる地域は、安全で安心して暮らせる環境にあると思いますか。



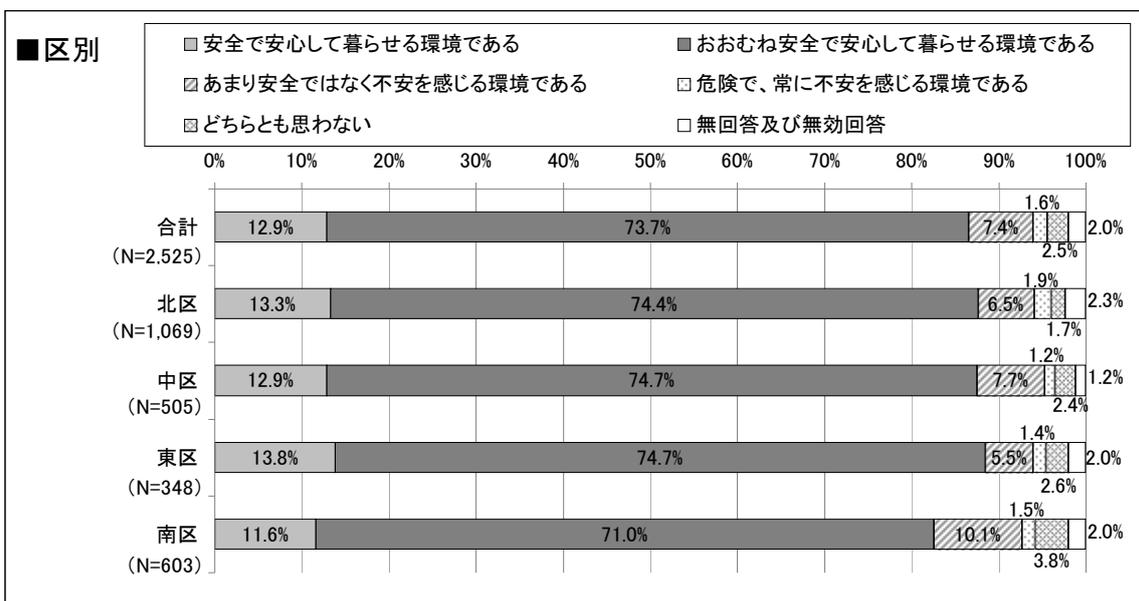
- ・「おおむね安全で安心して暮らせる環境である」と回答した人の割合が最も高く、73.7%である。
- ・全体の86.6%の人が、「安全で安心して暮らせる環境である」「おおむね安全で安心して暮らせる環境である」と回答している。



- ・「安全で安心して暮らせる環境である」及び「おおむね安全で安心して暮らせる環境である」と回答した人の割合は年々増加してきている。

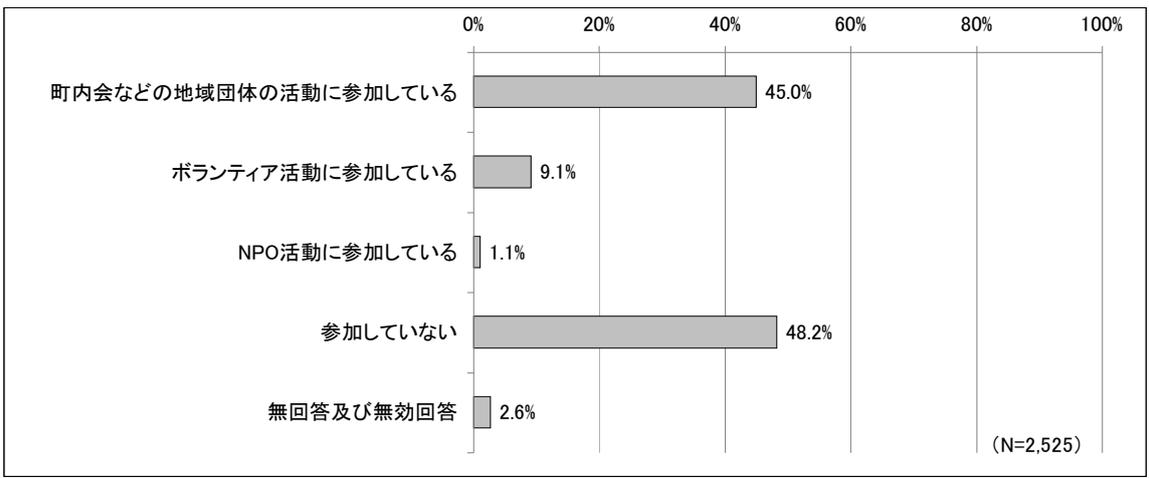


・「安全で安心して暮らせる環境である」及び「おおむね安全で安心して暮らせる環境である」と回答した人の割合は、どの年代でも8割を超えている。

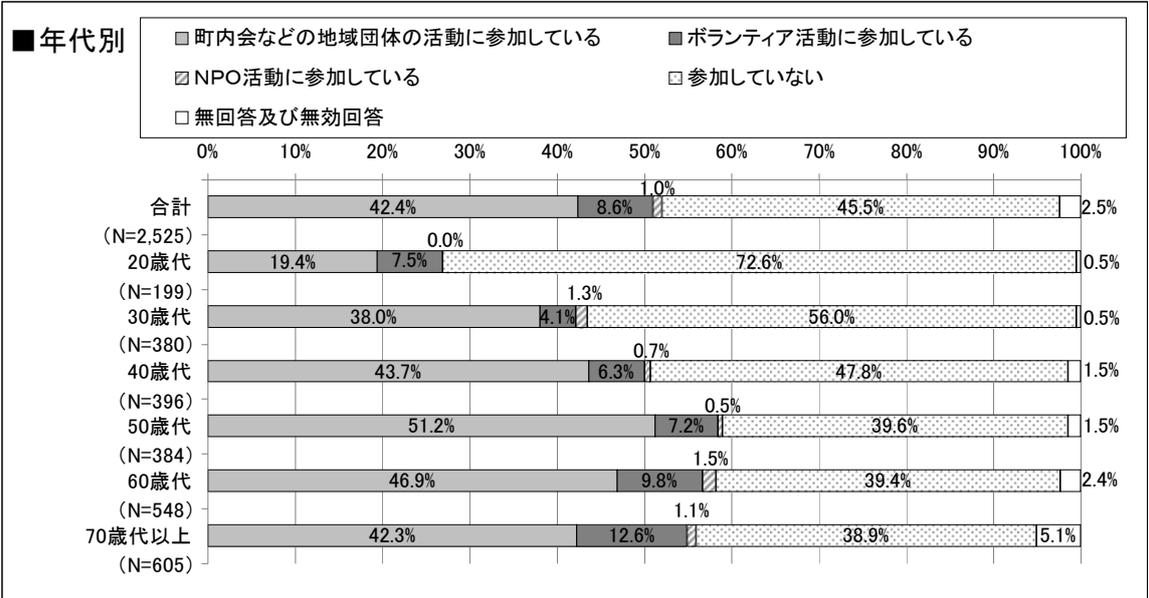
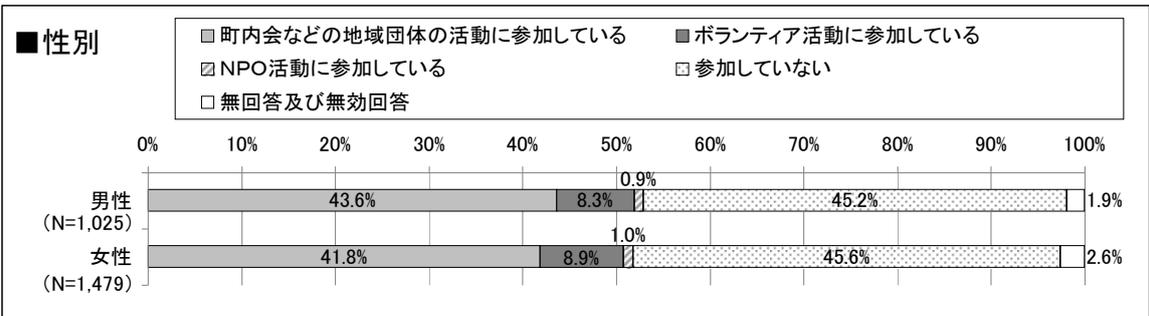


・区別に見ると、「安全で安心して暮らせる環境である」及び「おおむね安全で安心して暮らせる環境である」と回答した人の割合は、全ての区で8割を超えているが、南区では「あまり安全ではなく不安を感じる環境である」が10.1%とやや高くなっている。

【問18】あなたは地域活動に参加していますか。(複数回答)

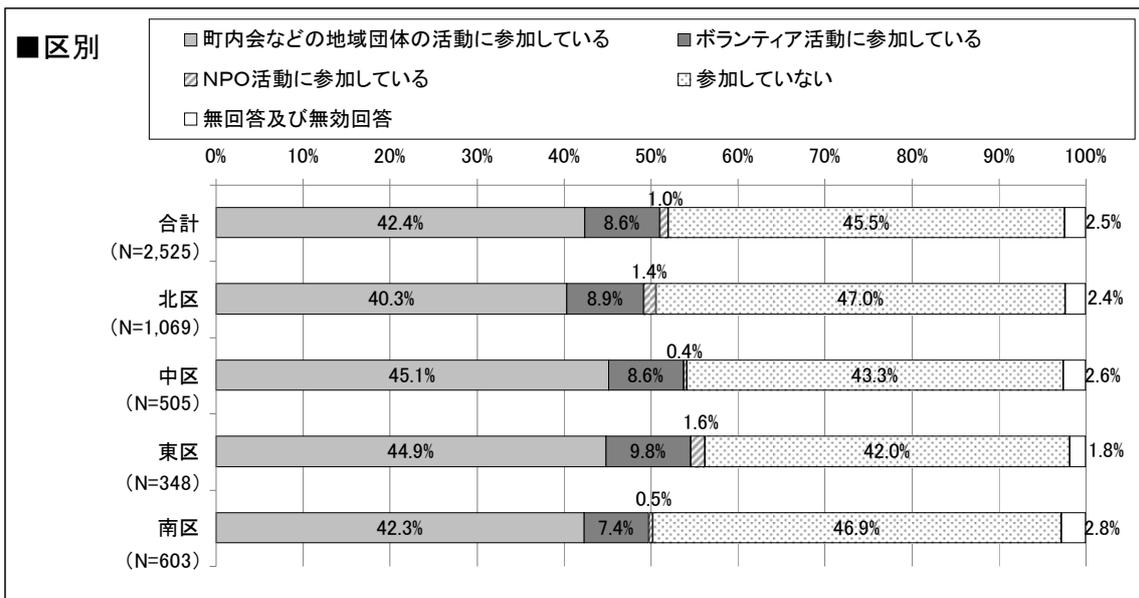


- ・全体の45.0%の人が「町内会などの地域団体の活動に参加している」。
- ・全体の48.2%の人は、地域活動に「参加していない」。



注) 複数回答のため、本来数字の合計は100になりませんが、男女別、年代別の比較をするために全回答数を100とした場合の割合で表示しています。

- ・地域活動に参加している人の割合が最も高いのは50歳代で、58.9%である。
- ・地域活動に参加していない人の割合が最も高いのは20歳代で、72.6%である。
- ・年代が上がるに従って、地域活動に参加している人の割合が高くなっているが、50歳代をピークに徐々に低下している。

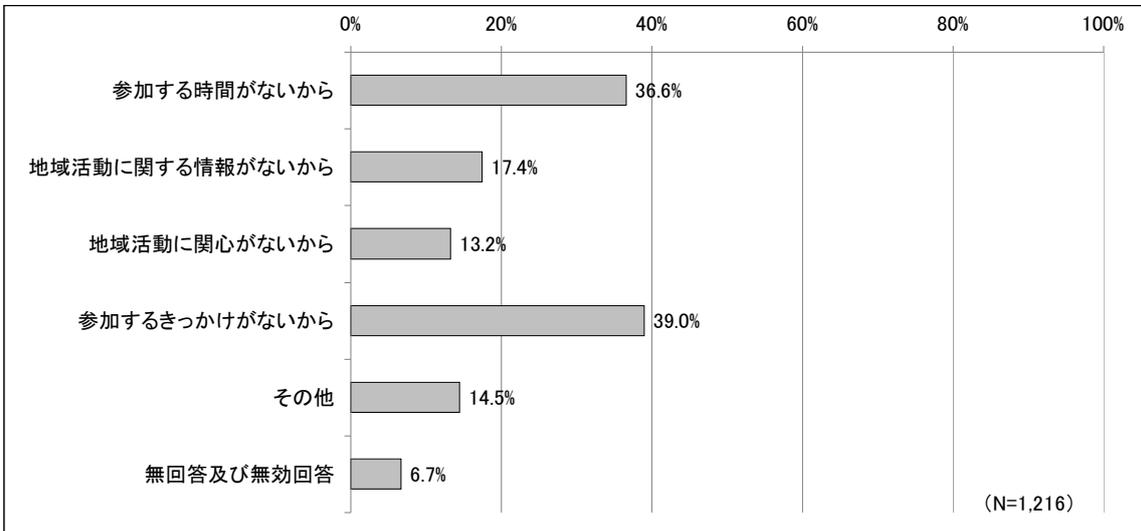


注) 複数回答のため、本来数字の合計は100になりませんが、区別の比較をするために全回答数を100とした場合の割合で表示しています。

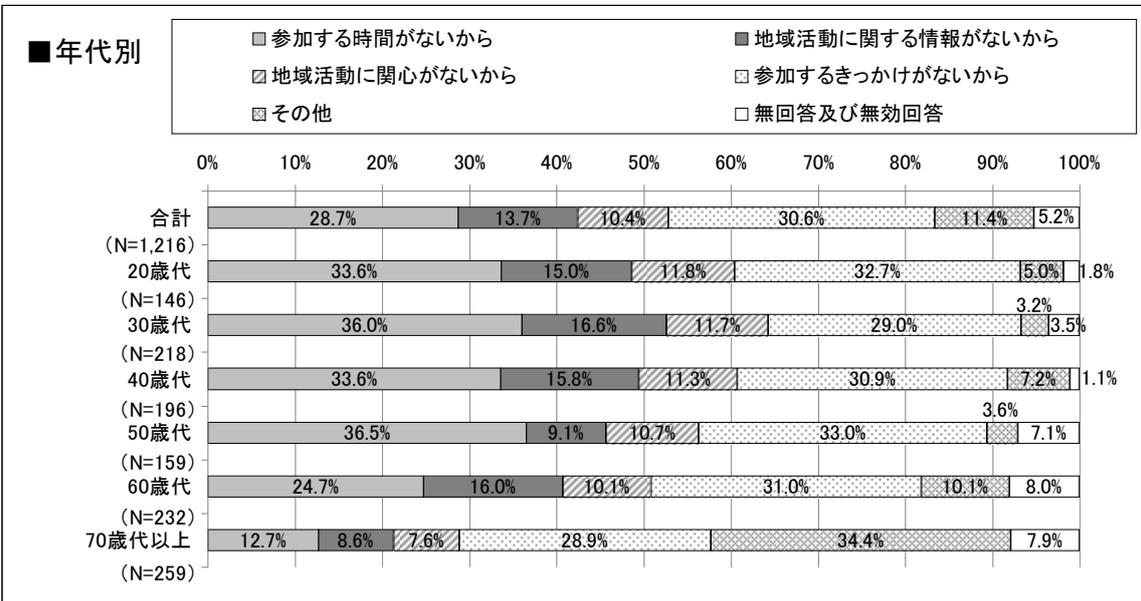
- ・どの区においても5割以上の方が地域活動に参加しているが、中区、東区の割合がやや高い。
- ・地域活動に参加している割合は東区が56.3%と最も高く、次いで中区54.1%となっている。

【問18】で「4.参加していない」と答えられた方におたずねします。

【問18-1】参加していない理由はなんですか。(複数回答)



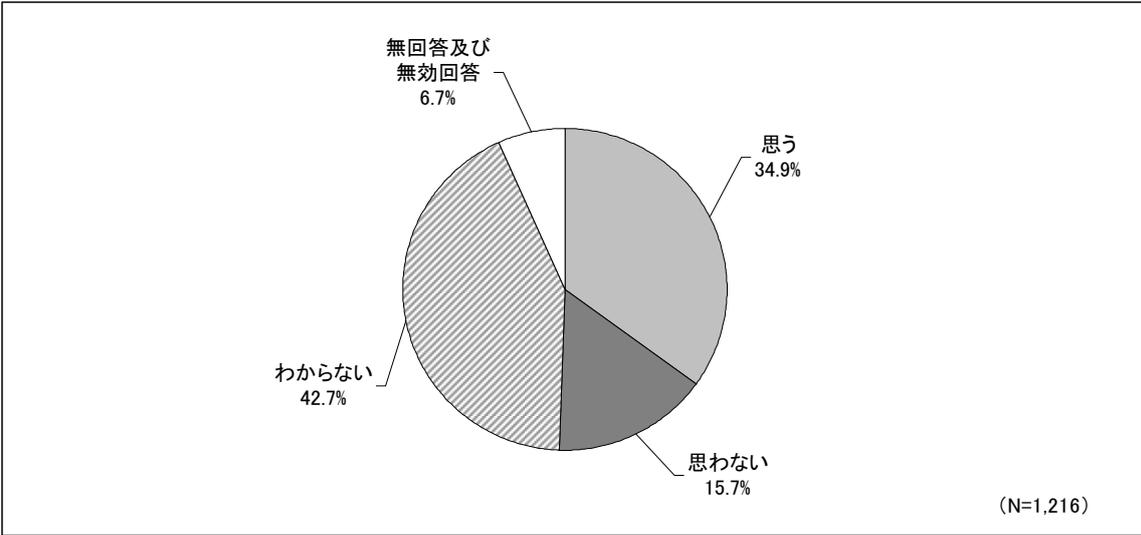
・地域活動に参加していない理由としては、「参加するきっかけがないから」39.0%が最も高く、「参加する時間がないから」36.6%が2番目に高い。



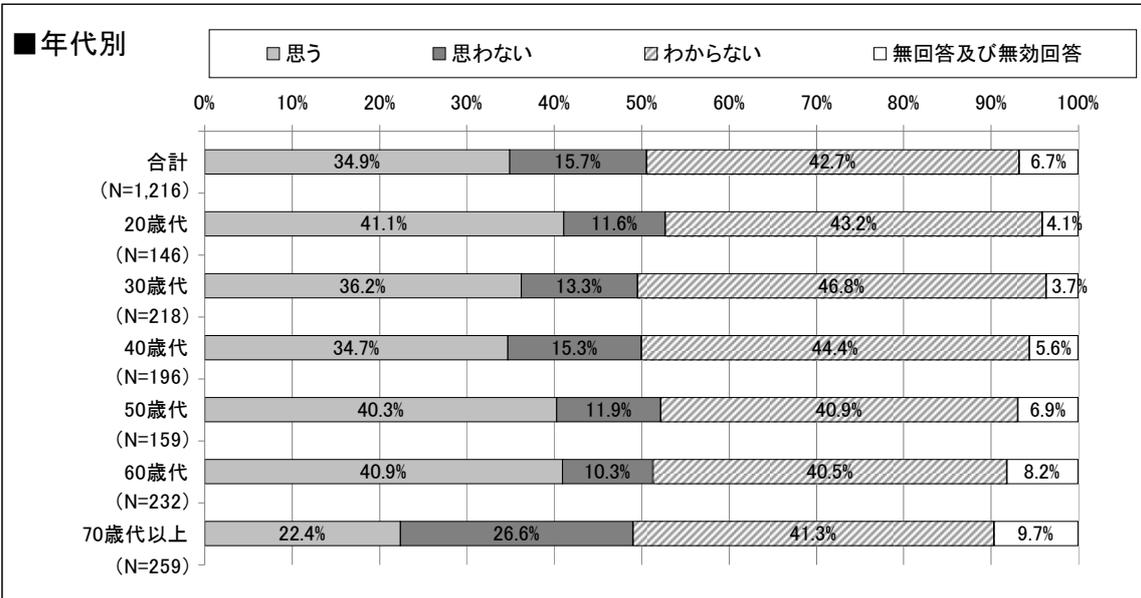
注) 複数回答のため、本来数字の合計は100になりませんが、年代別の比較をするために全回答数を100とした場合の割合で表示しています。

・年代別に見ると、20～50歳代においては「参加する時間がないから」と回答した人の割合が3割以上であるが、60歳代以上においては、年代が上がるに従ってその割合が低くなる。

【問18-2】条件が整えば、今後地域活動に参加してみようと思いますか。



・地域活動に参加していない人のうち、34.9%の人が今後地域活動に参加してみようと「思う」と回答している。



・年代別に見ると、20～60歳代においては、3～4割の人が参加してみようと「思う」と回答しているが、70歳代以上においては、22.4%と最も低い。